

学生が日本の未来を創る

はじめに

3月11日、東日本大震災が発生した。宮城・岩手・福島を中心とした東北地方、特に沿岸部の地域では壊滅的な被害を受けた。この地震で多くの方がお亡くなりになり、今なお苦しい生活を強いられている方はたくさんいる。

さて地震が起きた直後皆さんはどのような行動をしましたか。実際に被災地で赴き、ボランティア活動を行った人、募金活動を行った人、援助物資を届けに行った人など様々だと思います。例え、小さな活動であっても「日本の未来を創る」という大きな行動となったのではないだろうか。

学生という立場であり、ゼミという専門性に特化した環境で、自らの考えや研究内容を政策提言によって震災復興あるいは日本が抱える諸問題を解決することが出来るゼミが西村ゼミであります。

西村ゼミの活動内容

西村ゼミでは、ISFJ 日本政策学生会議（以下 ISFJ）へ参加します。ISFJ とは全国約 30 の大学が参加し、各々が研究した内容を政策提言論文として発表・議論を行います。普段のゼミ活動は ISFJ へ向け、先生のアドバイスを受けながら、ゼミ生が研究報告・討論を繰り返しながらブラッシュアップをしていきます。今年のゼミ生は、「震災復興」「地域コミュニティ」「防災都市」の3つのグループに分かれて論文を執筆してします。

ISFJ 終了後は、中谷ゼミと合同発表会を行い、研究内容を報告します。4年生では卒業論文集筆へ向けて、一人ひとりが興味・関心のある事柄を決め取り組みます。

西村ゼミの雰囲気

ここまで読んでくれた方は「西村ゼミってなんか堅苦しいんじゃないの？」と思うかもしれませんが・・・そんなことはまったくありません。ほんとです。今年のゼミ生は16名いますが、ゼミでは皆和気あいあいとした雰囲気で活動しています。西村先生は意外と学生の合コン事情や恋愛話に興味深々です。めっちゃ食いついてきます。ちなみに僕は「早く結婚しなさい」と言われました。合宿もします。飲み会もします。将棋もします。

西村ゼミはこんな人におすすめ

①手に負えないことをやる・・・西村ゼミはお菓子を食べながら、しゃべって終わりというゼミではありません。論文を書くということは容易なことではありません。長い期間を使って1つのものを作ります。1人でマラソンを走るの辛いですが、皆で走るから頑

張れます。

②自分を高めたい・・・ISFJに参加するということは他大学との交流が出来るということが大きなメリットでもあります。自分が考えたことがないものを提示してくれます。様々な視点で物事を考えることができるようになります。

③楽しみたい・・・ゼミは楽しくなければ意味がない。西村ゼミの楽しさは僕が保障します。

進路について

民間企業・公務員・教員・起業など様々です。比較的公務員志望者が多いですが、インターンシップ、予備校など学外活動へ参加しながら、自分の目標に向かって頑張っているゼミ生もいます。

熱意と情熱と遊び心を持った、皆さんの参加をお待ちしています！！

ISFJ日本政策学生会議 www.isfj.net/

文責 西村万里子ゼミ 佐々木圭介

